

※この枠内にアイデアをまとめてください。枠内に記載されたことが公開の範囲です。

## アイデア作品説明用紙 (整理番号 6160 )

アイデアの名称 **災害避難所の暖房用具設置方法**

### ①アイデアの説明図

別紙記載

### ②アイデアの「目的」、「しくみ」、「効果」の説明(300字以内)

冬期に地震などの大災害が発生し、学校の体育館等に避難するが、ライフラインは全て断絶し、余震の危険性から石油ストーブは使えず屋外同様厳しい寒さの避難所で過ごすなければならない。体調を崩して亡くなる病人や高齢者もあり災害関連死と言われている。

避難所となる体育館等は天井が高く熱が上に逃げてしまうので床上部分はかなり寒い。そこで出入口程度の高さにて高所窓や天井灯の明かりが遮断されないように透明な断熱シートを室内全面に張り渡して覆い下部を遮蔽する。次に床上に畳大の発熱シート(24時間発熱持続可能カイロの大きなもの)を敷き詰めて上に薄い毛布を敷く。余震があっても安全で暖かい避難所で過ごすことができる。

個人情報  
【住所】 札幌市厚別区もみじ台南1丁目7番15号  
【氏名】 島田義夫  
【TEL】 011-898-0404

(注) 個人情報は、公開できる範囲で書いてください。

